

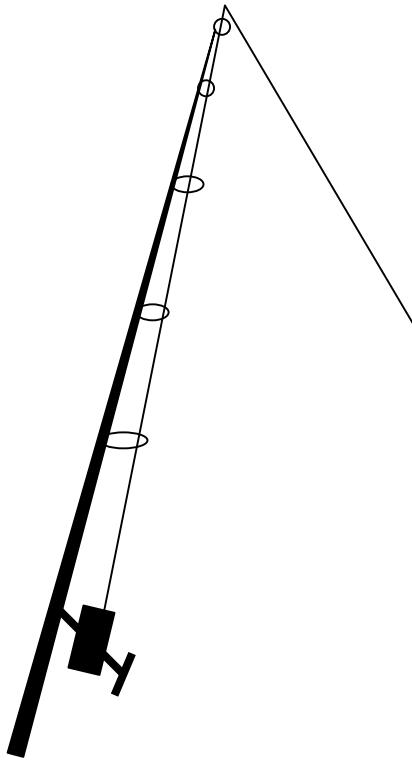
ヒラメのすすめ！

 [Go to
TakeCafe TOP](#)

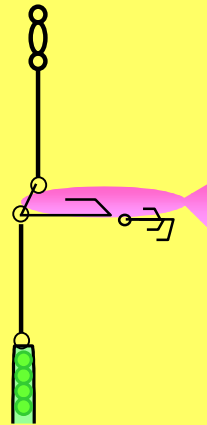
- とりあえず西湘サーフにて実績のある3方法を紹介。
ヒラメの他にマゴチ、スズキ等もいけるはず。
ここに挙げた釣り方でサーフをラン&ガンして探っていこう！

【必須アイテム】

- ・釣り道具：次ページ以降参照。
- ・ウェーダー（最悪、長めの長ぐつ。）：
 - *無いと波足がそれなりに長いと波を避けながら投げても遠投が困難。
 - *無いと良いポイントがあってもちょっとした川や水溜りを歩いて渡れない。
- ・防寒具（指あき手袋・靴下重ね履き等含む）：しないとモチベーションが激減します。



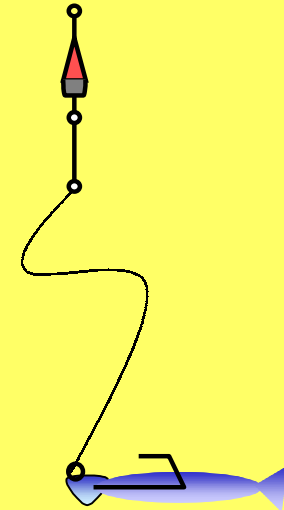
タックル(竿&リール)



方法1:ダウンショットリグ(通販品)



方法2:
ジグヘッド+ワーム



方法3:
エサ釣り(どじょう他)

タックル

 [Go to
TakeCafe TOP](#)

ロッド(竿):

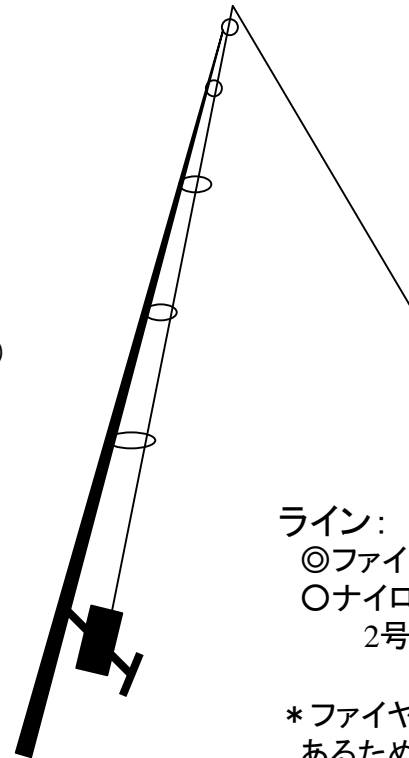
- ルアーロッド(サーフ用がおすすめ)
- 投げ竿(長くて軽いのがおすすめ)

* 特にこだわらないが投釣り用の
ジェット天秤が30~50mくらい飛ばせるものがよい。
(サーフの釣りなため波の向こう側まで投げる必要がある)

リール: 下記の条件を満たしているものが好ましい。

- ・スピニングリール(一般的な形のリール)
- ・右記ラインが100m以上巻けるもの。
- ・糸よれ防止機能がついているとよい。
- ・スプール径が大きいものがよい。
(糸よれしにくく、ライントラブルが少ない。)

* 左手まきのほうが手換えしよく投げ&巻きが可能。
最近のリールは左右ハンドルを変更可能。



ライン:

- ◎ファイヤーライン18lb~(1.5号~)
- ナイロンorフロロカーボン(一般的なの糸)
2号以上

* ファイヤーラインは細くてよれのない糸であるため、同じ強さのナイロンラインに比べ細いラインを使用可能。ライントラブルも少ない。
定価約¥3000だが『釣具のなか〇ら』では
¥1500くらい(一般的なラインと同価)で販売。

1. ダウンショットリグ

➡ [Go to TakeCafe TOP](#)

【釣り方】:

- ・サーフから沖にフルキャスト。底をとる。
- ・竿先をびよびよんさせ、ワームをピクピクさせるイメージで震わす。
- ・糸がふけ、ワームを震わすことができなくなったら、いづらか糸を巻き上記を繰り返す。巻くスピード・震わせ方を試してヒットパターンを見つける。
- ・数度投げたら、場所を少し移動し、どんどん攻めて歩く。

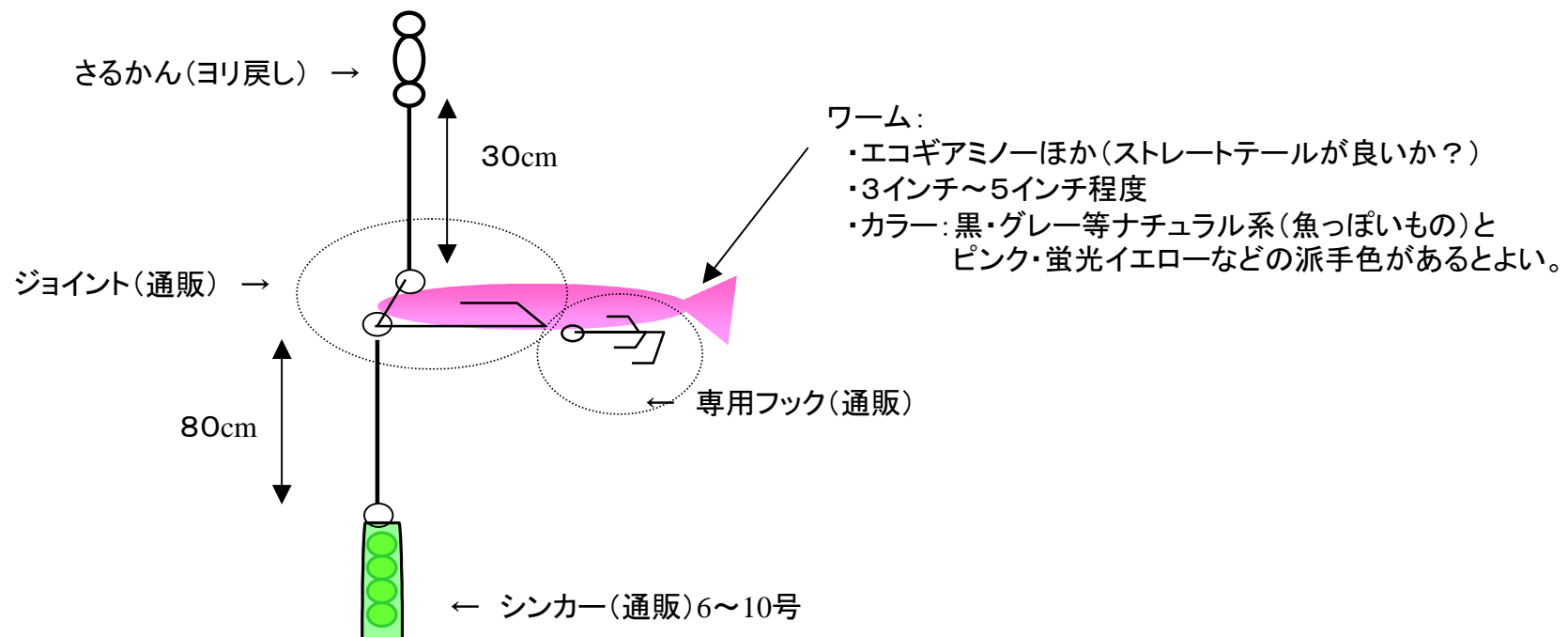
詳細は当リグ販売サイト様参照

リグ作り方

<http://hirame.m78.com/fishQ&A/fishQA21.htm>

TOP

<http://hirame.m78.com/>



2.ジグヘッド+ワーム

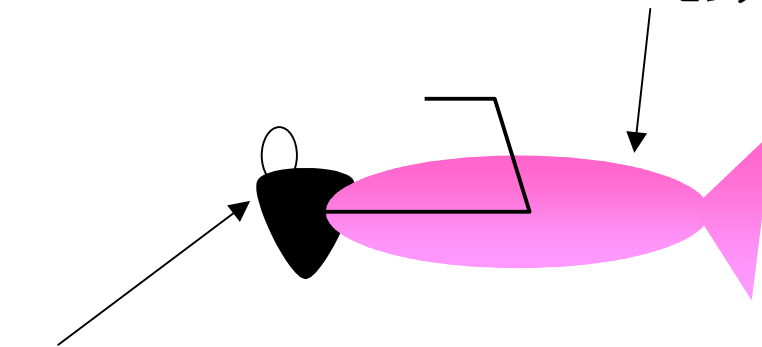


【釣り方】:

- ・サーフから沖にフルキャスト。底をとり巻いてくる。
ずるずる底を引いたり、竿先ぴょぴょん(ボトムパンプ)させてたり
巻く速さを変えたり、緩急をつけ、ヒットパターンを見つける。
中層を引けばスズキ等もくるかも？
- ・数度投げたら、場所を少し移動し、どんどん攻めて歩く。

ワーム:

- ・エコギアパワーシャッドほか(テールが揺れるものがよいか?)
- ・3インチ~5インチ程度
(ジグヘッドにセットしてまっすぐになるながさであること)
- ・カラー: 黒・グレー等ナチュラル系(魚っぽいもの)と
ピンク・蛍光イエローなどの派手色があるとよい。



ジグヘッド:

- ・AXヘッド等20~30号
- ・シングルフックだけでなくトリプルフックがあるものがよい。
- ・ただし根がかりのあるところではシングルフックが良い。
- ・タックルのバランスはいいのだが、重めの方が飛距離をかせぐことができる。

3.エサ仕掛け

 [Go to TakeCafe TOP](#)

【釣り方】:

- ・サーフから沖にフルキャスト。底をとり巻いてくる。
巻く速さは調査中だが、地元のヒトは3回／1秒くらいで巻いている。
巻く速さを変えたり、緩急をつけるのも良いだろう。
- ・数度投げたら、場所を少しづつ移動してゆく。

